

第12課「一緒に行かない？」

<調べ学習>

中国の春節の過ごし方について調べてみよう。

全2時間の第1時間目 (68-70p)

	項目	指導例と留意点	指示の例
導 入 15 分	挨拶・点呼 到達目標の確認 キーワードの学習 ● 巻末の語彙リストを見て書きましょう。	授業開始の挨拶をし、出席をとる。 今日のポイントを簡単に紹介する。 ★ これから中国語のどんな表現を学ぶのか、生徒にしっかり意識させる。 ★ テーマを板書する。 ★ 到達目標を板書し、到達目標とチェックシートを配布する。 ● 巻末の語彙リストを見て書きましょう。68p 今日のポイントを簡単に紹介する。 CDを流す。 CDを流したあと、ゆっくり模範発音し、リピートさせる。 ★ 有気音と無気音、そり舌音が正しく発音できるかチェックする。	“同学们好!” “老师好!” “现在要点名。” 今日は第12課を学習します。 第12課では、ひとつの文の中に動作が二つ以上ある表現を勉強します。 例えば、「公園へ行きます」は動作がひとつですね。 でも、「公園へ行ってバドミントンをします」だったら、「公園へ行く」のと「バドミントンをする」のと、動作が二つになります。 このような表現を勉強するわけです。 他にも、「図書館へ行って本を借りる」とか「コンビニへ行って買い物をする」とか、いろんな表現があります。 このような言い方ができると、中国語で言えることがグッと広がりますね。 皆さんは今、学校に来て勉強しています。「学校へ行って勉強する」と言えるようになりますよ。 では、到達目標とチェックシートに目を通して、第12課で学ぶことを確認してください。 まずは、今日のキーワードを聞いてください。 聞き取れましたか?一緒に発音してみましょう。

	<p>簡体字の学習</p> <p>● 気をつけて書きましょう。</p> <p>文型の学習</p> <p>● 1絵を見て線で結びましょう。</p>	<p>正しく発音できているようであれば、() にピンインを記入させる。</p> <p>★ 1語ずつ発音しながら記入させるとよい。</p> <p>板書して、発音と意味を確認する。</p> <p>★ 生徒にピンインを板書させ、チェックするのもよい。</p> <p>● 気をつけて書きましょう。68p</p> <p>正しい書き順で丁寧に書くようにするために、手本を板書する。正しく書けているか机間巡視し、必要に応じて支援する。</p> <p>★ “问” は簡単な漢字であるが、正しい書き順で書けるように。</p> <p>● 1絵を見て線で結びましょう。69p</p> <p>絵を見て線を引かせる。</p> <p>★ 生徒たちの様子を見て、先に選択肢の意味を確認しておいてもよい。絵だけで理解できるようであれば、ヒントなしで作業をさせる。</p> <p>書けたら、指名し、答えを言ってもらおう。 正しい発音で読めるように指導し、意味を確認する。</p>	<p>では、() にピンインを記入しましょう。 巻末の語彙リストを参照しましょう。</p> <p>では、正しく書けているかを板書で確認しましょう。 記入に間違いがないかをチェックしましょう。間違っている箇所は訂正しましょう。</p> <p>では、「気をつけて書きましょう」を書きましょう。</p> <p>“问” は日本の省略字にも似ていますが、書き順を正しく覚えましょう。 “脑” は日本の「脳」との違いをしっかりと覚えましょう。</p> <p>69ページの絵を見てください。 遠藤くんたちが何をしているのか見て、線で結んでみましょう。</p> <p>できましたか？ それでは答えを言ってもらいましょう。 Aさん、澤田くんは何をするのですか？ そうですね。図書館へ行って本を読むんですね。 (以下同様に)</p>
		<p>★ 「連動文」という文法用語は特に教える必要はないが、文の組み立て方を定着させる。</p>	<p>実は、このように動作が二つ以上あっても、中国語では二つの動作をただつなげるだけでいいんですね。</p>

<p>展 開 1 10 分</p>	<p>ひとこと表現の学習 ● 1言ってみましょう。</p>	<p>★ コーラスリーディングでは、教師がランダムに日本語を言い、生徒たちに線で結んだ連動文を読ませるとよい。</p> <p>● 1言ってみましょう。69p</p> <p>CDをかける。</p> <p>★ 意味を確認して、発音練習をする。</p> <p>CDにあわせて、リズムよく発音練習する。 ★ イラストと同じ身振りをつけながら発音すると、意味を覚えやすい。</p>	<p>つまり、線を引いた部分には何も書き入れなくていいんです。簡単ですね。</p> <p>では、みんなで読んでみましょう。</p> <p>次に、今日のひとこと表現を覚えましょう。まずは、CDを聴いてください。</p> <p>意味を確認しましょう。 イラストを見て、どんな時に使う言かわかりますか？</p> <p>では、CDと一緒にリズムよく発音してみましょう。ちゃんと遅れずに言えましたか？</p>
<p>展 開 2 15 分</p>	<p>会話1の学習 ● 1好文神社に行ってお参りしない？</p>	<p>● 1好文神社に行ってお参りしない？70p</p> <p>CDを聞かせる。 ★ 大まかな内容を把握できているかに留意する。 内容を確認する。 ★ 教師から発問をして生徒に答えさせてもよい。日本語でも中国語でも構わない。</p> <p>CD（教師）の後について発音練習と音読練習をする。</p> <p>★ 音読・発音練習がひととおり終わったら、内容を解説する。 ★ “好文”の“好”は、本来4声で発音すべきだが、入門期の発音習得の混乱を</p>	<p>今回は仲良しの寺本さんと李さんの会話です。少し聞き馴れない単語も出てきますが、イラストを見ながら意味を考えてみてください。</p> <p>では、CDを聴いてみましょう。</p> <p>どうですか？どんな話をしていたか、わかりましたか？</p> <p>では、本文を読んでみましょう。</p>

<p>発展学習</p> <p>● 1絵を見て言ってみましょう。</p>	<p>避けるため、あえて3声にしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ “咱们”は話し手と聞き手を含む複数形。 ★ “咱们一起去好文神社参拜”は本課のポイントの表現。連動文。 ★ “用”は「～で、～を使って」の意味。 <p>ペアで音読練習させる。それぞれの役を交互に音読練習させる。 机間巡視し、必要な生徒には支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ リズムよく読めるように留意する。 ★ できるだけ感情を込めて読めるように留意する。 <p>何組かに発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ できるだけ自主的に発表することを促す。指名してもよい。 ★ 生徒の発音、声調を確認し、一連の練習の成果をみる。 ★ どんどん褒める。 <p>● 1絵を見て言ってみましょう。70p</p> <p>まず、単語の発音練習をする。 発音練習とともに、日本の祝祭日について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ “元旦”西暦1月1日。日本ではこの日にお正月を祝う。 ★ “节分”西暦2月3日。豆まきの行事を行う。 ★ “桃花节”西暦3月3日。女の子の節句。雛人形を飾る。 ★ “端午节”西暦5月5日。男の子の節句。「子供の日」ともいう。鯉のぼりを飾る。 ★ “七夕”西暦7月7日。笹の葉に願い事を書いた短冊をつるし、家々で飾る。 ★ “盂兰盆会”西暦8月13日～15日頃。亡くなった人の霊が家に帰るとされる。 <p>○月△日は何の日か、という問いかけに中国語で答えさせる。 問いかけは、まず日本語で尋ね、次に中国語で繰り返す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ できるだけ自主的に発表することを促す。指名してもよい。 	<p>では、ペアワークしましょう。それぞれの役を交代で練習しましょう。 後で発表してもらいますから、しっかり練習してください。</p> <p>では、発表してもらいましょう。 誰からでも結構です。誰か発表してくれませんか？ みなさん、よくできていました。</p> <p>絵を見てください。 日本の行事が描いてありますね。 簡体字からそのまま意味がわかるものもありますが、わかりにくいものもあります。 まず、発音練習してみましょう。</p> <p>では、日本の祝祭日を中国語で紹介してください。 1月1日は何の日ですか？ “一月一号是什么日子?” そうですね。では、2月3日は何の日ですか？ “二月三号是什么日子?”</p>
-------------------------------------	--	--

		★ 中国の祝祭日についても紹介するとよい。 そうですね。 (以下同様に)
まとめ 5分	まとめ 挨拶	<p>まとめ</p> <p>本文1をCDに合わせて音読する。 ★ 発音、声調、スピード、語調などを意識させる。</p> <p>到達目標を確認する。 ★ ヒントを出しつつ、解答を導くようにする。 ★ “我去学校学习。”を板書する。 ★ “咱们去学校学习，怎么样？”を板書する。</p> <p>次回の授業内容の予告をする。</p> <p>授業終了の挨拶をする。</p>	<p>では、今日習ったところをもう一度みんなで読みましょう。</p> <p>皆さん、「学校に行って勉強する」が言えるようになりましたか？ そうですね。 では、「一緒に学校行って勉強しない？」はどうですか？ はい、大変よくできました。</p> <p>次回は第12課の続きをやります。 それでは、今日はここまで。</p> <p>“同学们,下次再见!” “老师,再见!”</p>

<板書例>

第12課	
1、テーマ	「～に行って…する」
2、目標	「学校に行って勉強する」が言えるようになる
3、キーワード	(1～8の各ピンイン・簡体字・意味を書く)
4、筆順	东 (筆順を示す) 滑 (筆順を示す)
5、文型	去～…/「～に行って…する」 咱们一起～(動作), 怎么样? / 一緒に～しませんか?
6、まとめ	我去学校学习。 咱们去学校学习, 怎么样?

全2時間の第2時間目 (71-73p)

	項 目	指導法と留意点	指 示
導 入 10 分	挨拶・点呼 ウォーミングアップ ● 2言ってみましょう。 復習 ● 好文神社に行ってお参りしない? 70p	挨拶と点呼をする。 ウォーミングアップ ● 2言ってみましょう。69p リズム良く一緒に発音してみる。 ★ ゼスチャーもつけるとよい。 全員でひととおり練習してから、一列ごとに発音させる。 ● 好文神社に行ってお参りしない? 70p 本文1のCDを聴く。 コーラスリーディングさせる。	“同学们好!” “老师好!” “现在要点名。” 69ページの「言ってみましょう」を発音しましょう。 イラストを参考に、ゼスチャーもつけてみましょう。 できましたか? では、列ごとに発音してみます。リズムよくどうぞ。 続いて、前回学習した内容のCDを聴いてみましょう。 では、皆で読んでみましょう。
展 開 30 分	会話2の学習 ● 2メールで聞いてみるわ	● 2メールで聞いてみるわ 71p 会話の場面を紹介する。 CDを聞かせる。 ★ 大まかな内容を把握できたか、内容を確認する。 ★ 教師から発問をして生徒に答えさせてもよい。日本語でも中国語でも構わない。 CD (教師) の後について発音練習と音読練習をする。 ★ 音読・発音練習がひととおり終わったら、内容を解説する。	では、いよいよテキスト最後の会話になりました。 澤田くんと寺本さんが登場します。 澤田くんは李さんを気にかけているようですよ。 それではCDを聴いてみましょう。 どうですか? どんな話をしていたか、わかりましたか? 一緒に音読してみましょう。

<p>展 開</p>	<p>応用表現の学習</p> <p>● 1絵を見て（ ）に適語を入れましょう。</p>	<p>内容を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ “教教”は「ちょっと教える」という意味。動詞の重ね型。 ★ “会”は習得して「できる」の意味。 ★ “有空儿”は「暇がある」の意味。 ★ “我给她发短信问问吧”はこの課のポイント文型。 <p>ペアで音読練習させる。それぞれの役を交互に音読練習させる。</p> <p>机間巡視し、必要な生徒には支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ リズムよく読めるように留意する。 ★ できるだけ感情を込めて読めるように留意する。 <p>何組かに発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ できるだけ自主的に発表することを促す。指名してもよい。 ★ 生徒の発音、声調を確認し、一連の練習の成果をみる。 ★ どんどん褒める。 <p>● 1絵を見て（ ）に適語を入れましょう。71p</p> <p>絵を見て、（ ）内に適語を記入させる。</p> <p>生徒の様子を見て、ヒントを与えてもよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 生徒を指名して答えさせる。 ★ 答えは必ず板書し、ピンインも添える。 	<p>それでは、内容を見ていきましょう。</p> <p>では、ペアワークしましょう。それぞれの役を交代で練習しましょう。後で発表してもらいますから、しっかり練習してください。</p> <p>では、発表してもらいましょう。誰からでも結構です。誰か発表してくれませんか？</p> <p>みなさん、よくできていました。</p> <p>下のイラストを見てください。 （ ）に入れる言葉を記入しましょう。</p> <p>何を聞かれているかわかりますか。 澤田くん、明日はどこにいますか。 張先生もどこかにお誘いするのでしょうか。 李さんには何を聞きたいのでしょうか。</p> <p>できましたか。 それでは発表してもらいましょう。 Aさん、答えを読んでみてください。 はい、ありがとう。</p>
----------------	---	---	--

		★ 解答を板書する。	<p>それでは、セリフを完成させましょう。 自分の返事も、吹き出しを作って書いておきましょう。</p> <p>例えば、こんな感じですね。</p>
ま と め 5 分	<p>まとめ</p> <p>● 練習問題4</p> <p>挨拶</p>	<p>まとめ</p> <p>● 練習問題4 73p</p> <p>★ 授業時間に余裕があれば、授業時間内で作文させてもよい。 ★ 授業内で作文させる場合は、机間巡視し、必要があれば支援する。</p> <p>練習問題4の文の意味を確認する。 宿題の指示を出す。</p> <p>授業終了の挨拶をする。</p>	<p>まとめ</p> <p>では、練習問題4を見てください。 本文を読んでみますから、意味を考えながら聴いてください。 内容は理解できました。</p> <p>これは宿題です。 いまから、用紙を配布しますので色のついた部分を書き換えて、皆さんの自己紹介文を作成しましょう。そして、李さんを誘ってみてください。</p> <p>それでは、チェックシートを記入してください。 今回は最後の授業です。『中国語一年生』の総まとめをしましょう。</p> <p>それでは今日の授業はこれで終わります。 チェックシートを提出してください。</p> <p>“今天的课就到这儿。同学们,下次再见。”“老师,再见。”</p>

<板書例>

第12課	
1、テーマ	「~でちょっと聞いてみる」
2、目標	「メールでちょっと聞いてみる」が言えるようになる
3、文型	~问问吧 / 「~でちょっと聞いてみる」
4、各設問の解答	(すべての設問の解答を板書する)

<宿題>

練習問題4を宿題としてもよい。
その場合は、最終授業で正しく書けているかを確認する。
提出および回収する場合は、必ずフィードバックする。